

●今月の特集のテーマは・・・

「手作りのお菓子」

「読めば見えてくるいろんな日本！」

「時代、歴史小説を読もう！」



『チョコレートのお菓子』 坂田 阿希子/著

グラフィック社 (一般) 596.65/サ

『本当においしいヴィーガンお菓子』 山口 道子/著

柴田書店 (一般) 596.65/ヤ



『奇跡の絶景』 ぴあ (一般) 290.93/キ

『日本人の祖先は縄文人だった!』 長浜 浩明/著

展転社 (一般) 469.91/ナ



『周防の地侍と埋められた渡来品』 藤本 明義/著

文芸社 (一般) F 6/フ

『心淋し川』 西條 奈加/著 集英社 (一般) F 6/サ



菊川図書館だより

下関市立菊川図書館

〒750-0317 下関市菊川町下岡枝 1 9 3 - 8

TEL : 083-287-0102 FAX : 083-287-0202

2月号

2022年2月発行



★2月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

●開館時間

9 : 0 0 ~ 1 8 : 0 0

 = 休館日

23日 = 菊川読書の日

2月です！鬼は外！福は内！！



2月と言えば節分ですね。節分を始め、日本には様々な行事や風習、歴史があります。2月11日の建国記念の日を機に日本の豆知識だったり、時代、歴史小説などで改めて日本のことを知ってみませんか？

【2月の行事】☆2月5日（土）おはなしのじかん

14 : 00 ~ 14 : 30

※今後の状況によりましては「おはなし会」の開催を中止することもございます。

その際は下関市立図書館ホームページにてご案内いたします。

図書館員
おすすめの

新 着 図 書

『バスにのるひ』はせがわ さとみ/作

絵本塾出版 (児童) E/ナ



山のきつねの子は、町にすむおじさんから「あそびにおいで」とさそわれました。とどいたのはバスでいの数だけのおいしい木の実。バスでいにつくたびにひとつ、木の実を食べるのです。ドキドキわくわく、ぼうけんのはじまりです。ぶじに町につくことができるのでしょうか。

『謎解きミステリー』有栖川 有栖/著 綾辻 行人/著

道尾 秀介/著 千街 晶之/編

汐文社 (児童) 913/ナ



ミステリーの分野で高い評価を得ている作家の短編小説を3作品収録。いずれも謎解きを重視した「本格ミステリー」とされる作品となっています。ミステリーを読んだことがない人にもおすすめです。

『読むだけでぐっすり眠れる 52 の話』

キャスリン・ニコライ/著、桜田 直美/訳

かんき出版 (一般) 933.7/ニ



名もない小さな架空の街で、一人称の語り手「I」がその一日を振り返る。読者が心を休めて穏やかな眠りに就くための「たいしたことは起こらない」春夏秋冬のお話。一日の終わりに最適な52のストーリー。

貸出中の場合は、予約をご利用ください。予約のお申込は、窓口や電話、図書館のホームページから出来ます。



『OH!ざわつくおにぎり』おにぎり劇場/作

小学館 (一般) 596.3/オ



あるおにぎりコンテストに応募したのをきっかけに、おにぎり作りに目覚めた著者が、日々息子にけなされながらも、めげずに修練を重ね、ユーモアのある立体的で自立型のおにぎり作りに成功。人物や動物、妖怪など、思わずざわつくおにぎりが盛り沢山です。



挑 戦 ! ! 雑 学 ク イ ズ コ ー ナ ー ! !

このコーナーでは、山口県に関するクイズをお出します

Q・節分と言えば、大豆に恵方巻、ですが下関市清末では大きな魚を節分に食べたら縁起がいいとされています。その魚とはブリと何でしょう？

ヒント:『やさしい下関の民俗』

下関市教育委員会 編

(一般) 382.1/シ・YA/382.1/シ

前月号の答え

『福飾り』は下関市内のある伝説が由来とありますがその伝説が伝わった町は・・・ 小月！



*『下関の伝説』下関市教育委員会 参照